

三井物産の森

Hokkaido action! 北海道エコ・アクション

# 森のフィールドツアー

## 2013

環境保全に配慮した林業を行っている山林。  
三井物産の森「似湾山林」

全国74カ所にある「三井物産の森」の中でも代表的な森のひとつ。厚真町とむかわ町にまたがる広大な山林で、総面積約4750ヘクタールのほぼ全山が「水源かん養保安林」に指定され、貴重な水環境を保護するための手入れが行われています。山林内は、針葉樹の人工林のほか、天然林も半分近くを占め、動植物も多数生息。林業と環境保全の両立を表している森です。

8月31日(土)、三井物産(株)が保有する勇払郡の似湾山林で「森のフィールドツアー」を開催。道内の小学4~6年生の子どもたちと保護者20組40人が、AIR-Gアナウンサー・千葉ひろみさんと共にツアーに参加しました。普段はなかなか入ることができない森の中で、子どもたちはどんな体験をし、何を学んだのでしょうか?



参加した親子はプログラムを終えて、充実した表情。森の大切さ、素晴らしい学び、普段はできない貴重な体験をした1日でした。



植樹体験

昨年、一昨年に植樹した場所のとなり、ドマツの苗を1本ずつ植えました。木がすくすく育ち豊かな森になりますように。



コースター作り

間伐材を輪切りにしてコースターづくり。間伐作業の後で、手鋸の使い方も慣れた様子。オリジナルの作りができました!



間伐体験

慣れない手鋸の作業に苦戦しながら、力を合わせて木を伐採。木が首をたてながらゆっくりと倒れたとき、子どもたちから感動の歓声が!



自然観察

カツラの木の甘い匂い、葉が落ちて発酵している様子、昆虫やカエルなど、生きている森の自然を直接感じました。



ノコギリで奮闘!

間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり

ノコギリで奮闘! 間伐成功で感動! 現地で三井物産フレストのスタッフとともに4チームに分かれていざ森の中。植物を観察しながら移動する途中で昆虫やカエルを見つけたり、枝を拾ったり



### 子どもたちに、森の豊かさを感じてほしい。

森は循環型の資源を育む場所。使われないで放っておくとダメになります。私たちに、木は身近な資源。木は生きているときも、切られて使われるときも恵みを与えてくれるということから、木は二度生きたといわれています。森と暮らしがかけ離れた現代、自然のリアルな情報を子どもたちに伝えていきたいですね。

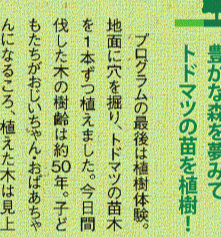
宮本 英樹  
IAAF(国際森林環境教育)  
公認インストラクター  
NPO法人おもしろ理事



### 森は、楽しく伸び伸びできる場所。

森のフィールドツアーは、普段はなかなかできない体験。いい空気を吸って、子どもたちとの間伐作業で汗を流して、森は楽しい場所であることを実感しました。印象的だったのは、カツラの木や松ヤニの匂い。息づく自然の匂いを直に嗅いで、五感が刺激されました。子どもたちは、森の中で体を使って楽しみながら、環境についても学ぶことができました。国土の7割が森林という日本に住んでいるからこそ、もっと森を身近に感じてほしい。これからも森の素晴らしさを伝えていきたいですね。

千葉 ひろみ(AIR-Gアナウンサー)  
AIR-GFM北海道(Action)  
(金曜、8:30-12:55)、(土曜、8:30-9:00)などでパーソナリティーを務める。



### 豊かな森を夢みて ドマツの苗を植樹!

プログラムの最後は植樹体験。地面に穴を掘り、ドマツの苗木を1本ずつ植えました。今日間伐した木の樹齢は約50年、子どもたちがお祝いちゃんおはあちゃんになるころ、植えた木は見上る。

### 参加者の感想



●札幌市 廣川 純子さん(5年生) ノコギリで生きている木を切ったのは初めての体験。難しかったけど、切った木が倒れたとき感動しました。



●札幌市 太田 早映さん(4年生) 切った木の年輪がとてもキレイで印象的。森の仕組みを知ることができて、いい経験ができたと思います。



●札幌市 今野 遼太くん(5年生) 人工林は針葉樹でキレイに並んでいることなど、森のお話は勉強になることばかり。途中で見つけた昆虫がかわいかった。



●今野 久さん 普段の日曜大工とは違って、生の木を切るのは難しいですね。自分も、子ども、とてもいい体験ができました。

【廣川 尚子さん】 子どもと一緒に大自然の中を歩いてみたくて参加。森の深いところまで人の手が入っていることが驚きました。

【太田 優香さん】 インドア派の子どもにも自然を体験させてたくて応募しました。伐採した木が倒れていく様子が迫力がありますね。

【今野 久さん】 普段の日曜大工とは違って、生の木を切るのは難しいですね。自分も、子ども、とてもいい体験ができました。

【今野 久さん】 普段の日曜大工とは違って、生の木を切るのは難しいですね。自分も、子ども、とてもいい体験ができました。

今できること、「考える」から「行動する」へ!

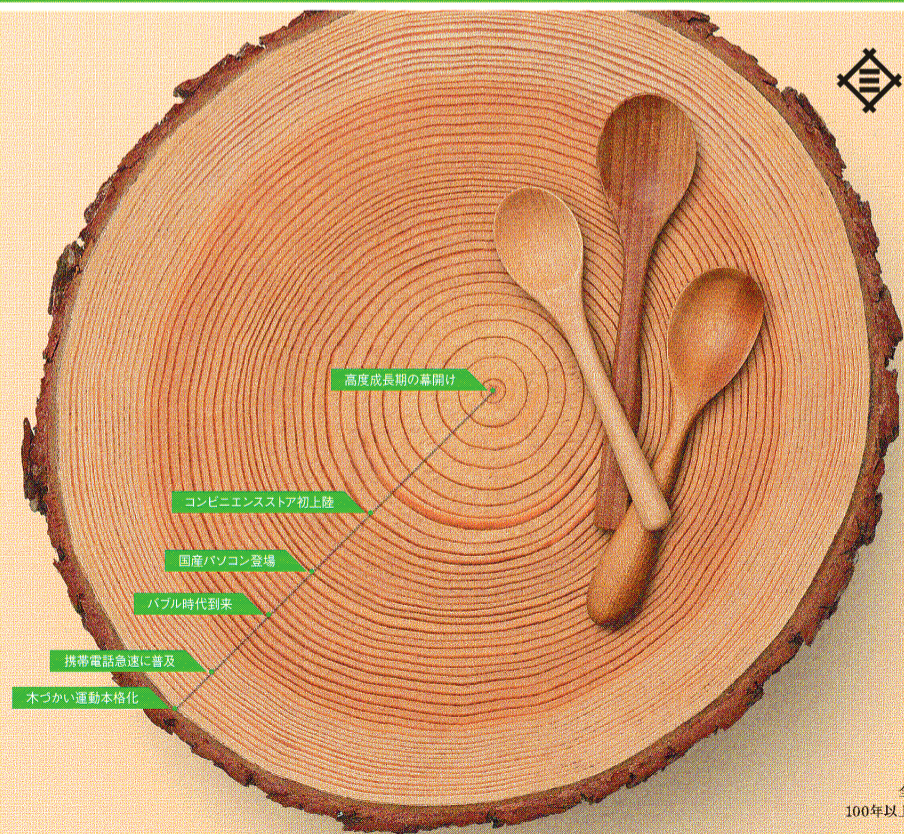
▶詳細は北海道エコ・アクションのホームページで 北海道エコ・アクション 検索 企画制作/北海道新聞社広告局

おじいさんたちが植えた木を、わたしたちが植える木を、みらいの孫たちが使う。

日本の暮らしが、めまぐるしく変化したこの50年。いま、あらためて、木のぬくもりを思い返し、生活に取り入れて、自然を思いやる「木づかい」の毎日へ。何十年も前に植えられた木を、たいせつに使う。そして、何十年後かのために、あたらしく植える。それは、森林を代謝させ、健康に保ち、みどり豊かな国を受け継ぐことに、つながります。

三井物産は、次世代のことも考えながら、「植える」「育てる」「切る・使う」が循環する、持続可能な森づくりに取り組んでいきます。

木のやすらぎと、森のめぐみを、次の世代へ。



高度成長期の幕開け

コンビニエンスストア初上陸

国産パソコン登場

バブル時代到来

携帯電話急速に普及

木づかい運動本格化

高度成長期の頃に植えられたカラマツの切り株です。

三井物産の森

全国70か所以上、約44,000ha。100年以上、大切に守り育てています。